

狭山の隠れたいところを、広報課の職員が取材しお伝えします。



1

3月3日はひな祭り。奥富小学校の隣にある奥富ふれあい館では、毎年たくさんのおひな様が飾られていることをご存知ですか？今回は、今年で11回目になる「奥富ひなまつり」を主催する、ふるさとギャラリー奥富実行委員会の委員長・塩野谷徳司さんにお話を伺いました。

このひな祭りは、地域の住民が主体となったまちづくり事業のひとつとして始まりました。館内に並ぶ多くのひな人形は、なんと地域の方々から提供されたもの！高さ約3メートルものピラミッド型の八段のひな壇などに、古くは明治時代から現代までの、約500体ものひな人形が並んでおり、その空間はまさに圧巻です(写真1)。

奥富ふれあい館に入ると、まず目に飛び込んで来るのは、切り出した竹の中におひな様が飾られ

た「木目込み雛」(写真2)と吊るし飾り(写真3)。木目込み雛の竹は、近所のお寺から毎年提供していただいております。青々とした竹がおひな様を引き立てます。実行委員のメンバーにより、エントランスに飾る桃や梅の花は、開催期間に花が開くように準備期間中から温度管理を行うなど、細部にまで気を配って準備しています。

また、吊るし飾りは奥富公民館で活動するサークル「吊るし雛の会」が手作りのもの。約100点もの吊るし飾りは、毎年飾り方を工夫しているそうです。今年の新作は色とりどりの布を縫い合わせて作ったタペストリー(写真4)で、エントランスの竹などに吊るします。置き飾りの中には、今年の新支であるネズミの飾りもあるので探してみてくださいね。

今年度も、開催に向けて既に準備が始まっています。たくさんのおひな様に囲まれた空間で、ひな祭りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

◆奥富ひなまつり 開催期間:2月23日(日)～3月3日(火)、10時～16時
場 所:奥富ふれあい館(下奥富1100)

問合せ 奥富地区センター内
ふるさとギャラリー奥富実行委員会へ ☎2952-2220



2



3



4

Zoom up どうぶつ園

智光山公園子ども動物園
〒350-1335 柏原864-1
☎2953-9779
月曜休園(祝日の場合は翌日)

イベント紹介

ネズミ年・イベントリレースタンプ



ネズミに関するイベントに参加して、スタンプを集めてみませんか。スタンプを6個集めると「ミニ缶バッチ」(非売品)に、12個集めると「2021年オリジナルおかえり橋カレンダー」(非売品)に交換できます。スタンプカードは対象のイベントに参加した方へ配布します。詳細は子ども動物園公式ホームページに掲載しているほか、対象のイベントは、動物園公式フェイスブックや公式ツイッターなどでお知らせします。

※動物の体調によって変更または中止になりますので、あらかじめご承知おきください



▲動物園公式HP

テンジクネズミのひな祭りガイド



桃の節句にちなみ、習性を利用した「テンジクネズミのひな壇」についてガイドをします。

日程 3月1日(日)

…ネズミ年・イベントリレースタンプの対象です

「世界野生生物の日」のガイド

3月3日の「世界野生生物の日」にちなみ、コツメカワウソの生態についてガイドをします。

日程 3月1日(日)



市民リレー

市民の皆さんに、思い入れのある品物などを紹介していただき、友人にパトタッチします

私の宝物 …

120年以上受け継がれてきたぬか床



秋池 初子さん (水野在住)

私の宝物は、120年以上も前から、先祖代々受け継がれてきたぬか床です。このぬか床は、結婚した時に夫の母から受け継ぎました。このぬか床で漬けたぬか漬けを初めて食べた時、そのおいしさに感動し、自分でも漬けてみたい、そして自分

もこのおいしさを引き継ぎたいという思いから始めました。ぬか床を使ったことがなかった私は、義母から手入れの方法を学び、徐々に自分で味を調えられるようになりました。ぬか床のようすを見て、酒粕やニンニクなどを隠し味に加えることもあり、日々おいしさを追求しています。ぬか床の発酵が進みやすい夏には、朝・昼・晩の一日3回かき混ぜる必要があります。手間がかかります。こうした積み重ねが、おいしいぬか漬けを作



野菜だけでなく、ゆで卵や豆腐もぬか漬けにおすすめです

このコーナーは、市民の皆さんを取材して作成しています。

る秘訣であり、欠かすことのできない、私の日課になっています。季節によって漬ける野菜が異なることも楽しみのひとつ。このぬか床を私の代で途絶えさせないよう、今後も楽しみながら続けていきます。

が、大きな声を出して歌うことは気持ち良く、ストレスの発散になります。また、活動に備えて自宅で歌を練習し、歌詞やリズムを覚えることは、頭の体操にもなります。ぜひ、「歌が好き」という思いを共有してみませんか。見学や体験に、お気軽にお越しください。

問合せ 生田真知子さん
☎2953・5584

自治会

鶺鴒ノ木第一自治会(入間川地区)

私たちの自治会は、稲荷山公園と入間川の間にある自然環境に恵まれた住みやすい地域です。現在、約450世帯が加入しています。自治会では、毎月の防犯パトロールや10月に敬老祝賀会を行うほか、鶺鴒ノ木に7つある自治会が協力して、八幡神社の鹿子舞への参加や夏祭り、地域を流れる赤間川用水路の清掃などを行っています。このうち用水路の清掃は、入間川中学校の学校行事にもなっており、生徒や先生が地域住民と一緒に取り組んでいます。そのかいあって、今ではカワニナ、シジミ、タニシなどが生息するほどきれいになっています。

今年、自治会活動の一環として、このカワニナなどをエサとしているホタルの幼虫を入間川小学校の児童に飼育してもらい、赤間川でホタルの飛翔が見られればと思っています。



自治会提供

仲間たち Vol.460

楽学会

紹介してほしいサークルを募集します。ご希望の方は広報課まで

私たちは結成24年目の歌謡サークルで、男性4人、女性5人、計9人の会員が月に4回、金曜日の午後、堀兼公民館で活動しています。会員は「歌が好き」という思いで集まった者ばかり。毎年春に市民会館で行われる「こぶしの会歌祭り」や、秋の「市民文化祭」で、日頃の練習の成果を発揮することを目標にしています。また、こうした活動を通じて、他館の歌謡サークルとの交流も楽しんでいます。活動時には、一人ずつマイクを持ち、音楽を流して一曲歌いあげます。3か月ごとに変わる、皆で選曲した課題曲で声慣らしを行い、その後は自分の好きな曲を選んで歌います。皆の前に立つて歌を披露するのは緊張しますが、大きな声を出して歌うことは気持ち良く、ストレスの発散になります。また、活動に備えて自宅で歌を練習し、歌詞やリズムを覚えることは、頭の体操にもなります。ぜひ、「歌が好き」という思いを共有してみませんか。見学や体験に、お気軽にお越しください。

問合せ 生田真知子さん
☎2953・5584

